



2019年12月6日
在日米国商工会議所

ACCJ、第58代会頭にピーター・フィッツジェラルドを選出

在日米国商工会議所（ACCJ）は、第58代会頭にグーグル合同会社 日本法人代表であるピーター・フィッツジェラルド氏を選出しました。任期開始日は2020年1月1日です。

フィッツジェラルド次期会頭は、次のように抱負を述べています。「日米政府がこれまで築き上げてきた経済協力関係の一層の深化にこれまで以上に取り組み、加えて、2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて東京がより活気づくこの特別な時に、ACCJの会頭に選出されたことを光栄に思います」

フィッツジェラルド次期会頭は続けて「ACCJは70年以上もの間、日本でビジネスを展開する米国企業の声や代弁する存在として、日本における国際的なビジネス環境の強化に貢献してまいりました。ACCJのこれまでの多くの成功を礎に日米間のより深いパートナーシップの形成を目指し、グローバル・スタンダードと今後起こる技術革新に備えた枠組みを整備する上で日米関係が非常に重要となる変革の時期に臨んでいく所存です」と述べました。

--略歴--

ピーター・フィッツジェラルドは、2015年よりGoogle 日本法人代表として日本国内におけるビジネス全般の戦略を統括しています。2007年にGoogleに入社し、現職以前は、Googleにとって米国外で最も大きなマーケットである英国及びアイルランド地域のセールスディレクターを務めました。

ピーターは、e コマースおよびデジタル マーケティング業界で16年以上の経験を持ち、8年間在籍したアマゾンでは、北米のアパレル事業の立ち上げや英国のマーケットプレイスの統括を担当したことに加え、ヨーロッパ地域のビジネス デベロップメント マネージャーとしても活躍しました。

ACCJでは同時に、財務理事および副会頭3名（内1名は関西支部）と理事7名（内1名は関西支部）を選出した。2020年の役員一覧は以下のとおり。

財務理事

<新規選出>

- ライアン・トマス (PwC 税理士法人 パートナー)

副会頭

<新規選出>

- ジェニファー・シムズ・ロジャーズ（アシュリオンジャパン・ホールディングス合同会社 ゼネラル・カウンセラー アジア）

<再選出>

- 杉原佳堯（Netflix 株式会社 ディレクター・公共政策担当）

<現任>

- エイミー・ジャクソン（米国研究製薬工業協会 日本代表）
- マリー・キッセル（アボットラボラトリーズ/アボット ジャパン株式会社 ガバメント・アフェアーズ シニアアドバイザー）
- エリック・セドラック（K&L Gates 外国法共同事業法律事務所 パートナー）

理事

<新規選出>

- アンドリュー・コンラッド（アフラック生命保険株式会社 常務執行役員、アフラック・インターナショナル・インコーポレーテッド シニアバイスプレジデント）
- ナンシー・ナガオ（EY アドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社 アソシエイト・パートナー）
- フランク・ランドルフ・パッカー（トリプル・エー・パートナーズ・ジャパン株式会社 代表取締役社長）
- 塚本恵（日本キャタピラー合同会社 代表執行役員）

<再選出>

- ジェームス・フェリシアーノ（アッヴィ合同会社 社長）
- ダグラス・リー・ハイマス（ニューヨークメロン銀行 在日代表）

<現任>

- 浅井英里子（GE ジャパン株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 政策推進本部長）
- タッド・ジョンソン（プラット & ホイットニー・アフターマーケット・ジャパン株式会社 ゼネラルマネージャー 兼 代表取締役）
- 菅野沙織（レブロン株式会社 代表取締役社長）
- マシューズ真里（グーグル合同会社 政府渉外・公共政策担当 執行役員）
- アーサー・M・ミッチェル（ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所 シニアカウンセラー）
- ウィリアム・スウィントン（テンプレート大学ジャパンキャンパス 国際ビジネス学科ディレクター）

関西支部副会頭<新規選出>

- 古山陽子（プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社 執行役員 法務・政府渉外本部）

理事＜新規選出＞

- シモーネ・トムセン（日本イーライリリー株式会社 代表取締役社長）

監査役＜新規選出＞

- 小林圭子（ヒルトン大阪 副総支配人/人事業務担当）

中部支部

副会頭＜現任＞

- レイ・プロパー（株式会社エイチアンドアールコンサルタンツ IT マネージャー）

理事＜現任＞

- マイケル・ウィーニック（ヒルトン・リゾーツ・マーケティング・コーポレーション デザイン&建築 - アジア バイスプレジデント）

監査役＜現任＞

- ジェイソン・モーガン（J2U インターナショナル 会長）

以上

###

1906 J在日米国商工会議所について

在日米国商工会議所（ACCJ）は、米国企業 40 社により 1948 年に設立された日本で最大の外国経済団体の一つです。米国企業の日本における経営者を中心に、現在は 1000 社以上を代表する会員で構成され、東京、名古屋、大阪に事務所を置いています。日米両国政府や経済団体等との協力関係のもと、「日米の経済関係の更なる進展、米国企業および会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化」というミッションの実現に向けた活動を展開しています。また、60 以上の業界・分野別委員会を中心に活動を行い、意見書やパブリック・コメント、白書等を通じた政策提言や、政策や経済の動向等について年間およそ 500 のイベントやセミナーを開催するとともに、各種チャリティー等の企業の社会的責任（CSR）活動にも積極的に取り組んでいます。

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、在日米国商工会議所 広報担当（電話：03-3433-8549；メール：external@accj.or.jp）までお願いいたします。